

## 想定される 障害特性

## リフレーミング（強みの表現に変換）してみると

- ① ことばを聞いて理解することが苦手
- ② 表情や身振りを、誤って理解してしまう
- ③ 人や場面によって態度を変えられない
- ④ 他の人の興味あることに関心が薄い
- ⑤ 全体をとらえて関係性をつかむことが苦手
- ⑥ 別のやり方を探したり臨機応変な対応が苦手
- ⑦ 集団で一斉に行動することが苦手
- ⑧ 「いつ終わる」かを理解するのが苦手
- ⑨ 抽象的、あいまいなことの理解が苦手
- ⑩ 経験していないことを想像することが苦手
- ⑪ 特定の物事に強く固執
- ⑫ 記憶することが苦手
- ⑬ 発達（認知能力）がアンバランス
- ⑭ 特定の行動を何度もくりかえしてしまう
- ⑮ 期待されていることに注意が向かない
  - ・落ち着きがなく、その場にとどまっていられない
  - ・結果をかえりみず突然反応してしまう
- ⑯ 特定の感覚が過敏、または鈍い

- ◀▷ ① 目で見た情報は理解しやすい
- ◀▷ ② 明瞭に（はっきりと）区別された指示を好む
- ◀▷ ③ ルールをきっちりと守ろうとする。物怖じしない
- ◀▷ ④ 状況に左右されず、自分の好きなことに取り組むことができる
- ◀▷ ⑤ 細部に、強く意識を向けることができる
- ◀▷ ⑥ 状況に左右されず、ねばり強く取り組むことができる
- ◀▷ ⑦ マイペースに課題を完了することができる
- ◀▷ ⑧ 決められたことを、やり続けようとする
- ◀▷ ⑨ 具体的で、はっきりとしたことを好む
- ◀▷ ⑩ 経験したことは、しっかりと覚える
- ◀▷ ⑪ 興味があること（趣味・仕事）に、積極的に取り組める
- ◀▷ ⑫ 繰り返し体験することで記憶する
- ◀▷ ⑬ 興味・関心、好きなことは抜群にできる
- ◀▷ ⑭ 決まったパターンを几帳面に行うことができる
- ◀▷ ⑮ 興味・関心があるものに、強く注意・集中を向けることができる
- ◀▷ ⑯ 些細な違いや変化に気がつくことができる、または非常に我慢強い

## こんな場面が・・・

- ➡ 食事中、好きなおかずが出ると他の人のおかずを食べてしまう。
- ➡ 制止されると、他害（叩く・つねる等）が起きる



## 障害特性

- 全体をとらえて関係性をつかむことが苦手
- ことばを聞いて理解することが苦手
- 特定の物事に強く固執



## リフレミング

- ▷ 細部に、強く意識をむけることができる
- ▷ 目で見ただけの情報は理解しやすい
- ▷ 興味があることに、積極的に取り組める



### 【演習】障害特性の理解とプランニング I

#### 作業

- ➡ 作業工程が理解できない
- ➡ 作業が終われない

- 記憶することが苦手。
- 抽象的、曖昧なことの理解が苦手
- 全体をとらえて関係性をつかむことが苦手
- 「いつ終わる」かを理解するのが苦手
- 抽象的、曖昧なことの理解が苦手

- ▷ 繰り返し体験することで記憶する
- ▷ 具体的で、はっきりとしたことを好む
- ▷ 細部に、強く意識を向けることができる
- ▷ 決められたことを、やり続けようとする
- ▷ 具体的で、はっきりとしたことを好む

### 【演習】障害特性の理解とプランニング II

#### 外出

- ➡ バスに乗車時、降りる場所でない時に降車ボタンを押してしまう
- ➡ 子どもの声や泣き声に反応して、押ししたり、叩こうとすることがある

- 抽象的、曖昧なことの理解が苦手
- 記憶することが苦手
- 特定の感覚が過敏、または鈍い
- 結果をかえりみず、突然反応してしまう

- ▷ 具体的で、はっきりとしたことを好む
- ▷ 繰り返し体験することで記憶する
- ▷ 些細な違いや変化に気がつくことができる、または非常に我慢強い
- ▷ 興味関心があるものに、強く注意・集中を向けることができる